

# 和地ひとみレポート No.305



## 平成31年度予算（案）概要説明

### 様々な新規事業…、基金の約半分を取り崩し…

#### ■31年度予算概要説明

…2月22日から始まる平成31年第1回市議会定例会の会期中には、来年度の予算を審議する「平成31年度予算特別委員会」が開催されます。それに先立ち、2月13日には市が市議会にその概要を説明する「平成31年度予算（案）概要説明会」が開催されました。

#### ■予算規模は

…平成29年度、30年度と一般会計の予算規模が昨対で減少していた東大和市ですが、平成31年度一般会計予算案ではその規模が平成30年度予算と比較しプラス2%。2年ぶりに規模が大きくなっています。

#### 【近年の東大和市の一般会計予算規模】

年度	H27	H28	H29	H30	H31
金額 (百万円)	30,491	32,379	30,467	30,390	31,011
伸び率 (%)	7.5	6.2	△5.9	△0.3	2.0

…また、5特別会計については以下の通りです。

#### 【国民健康保険事業特別会計】

87億8,215万4千円（昨対△3億547万円:△3.4%）  
被保険者の減少のため。

#### 【下水道事業特別会計】

20億6,918万4千円（昨対△2,356万円:△1.1%）  
歳入では資本費平準化債（下水道事業は、施設や下水道本管を敷設するために先行投資をし、そのために借金をするが、その返済期間と施設の減価償却の年数が同じでないため、その間の資金の調整をするために借りる借金）を減額したこと、また、歳出では公債費の償還額が減額したため。

#### 【土地事業特別会計】

4,952万円（昨対△1億1,898万円:△70.6%）  
立野一丁目地区の区画整理事業の進捗により、委託料、事業費共に減額となったため。

#### 【介護保険事業特別会計】

71億5,110万円（昨対+5億7,378万円:+8.7%）  
高齢者人口の増加とともに、要介護・要支援認定者の増加により、保険給付費が伸びているため。

#### 【後期高齢者医療特別会計】

20億9,070万3千円（昨対+8,187万円:+4.1%）  
被保険者の増加に伴い広域連合納付金が増額となったため。

#### ■優先的に予算を配分した事業

…今回、示された平成31年度予算案でも、東大和市は、第二次基本構想における将来都市像『人と自然が調和した生活文化都市 東大和』を実現するために、引き続き「日本一子育てしやすいまちづくり」を最も重要な施策として位置づけたとのこと。そのために「住み良い、活気あるまちづくり」、「環境に優しいまちづくり」、「福祉の行き渡ったまちづくり」、「地域力・教育力の向上」の4つの施策を推進していくこととし、基本計画で掲げた目標に向け、具体的に実施していくことが示されている「東大和市実施計画」に書かれている事業に優先的に予算を配分したそうです。

…概要説明では、上記4つの施策に係る主な事業が示されましたが、既存の事業の他に多くの新規事業が明記されていました。

#### 【平成31年度予算案に計上された新規事業】

##### ◆「日本一子育てしやすいまちづくり」に係る事業

- ・ファミリー・サポートセンターの運営補助に係る経費 9,646千円
- ・医療的ケアを必要とする児童の支援に係る経費 1,470千円
- ・向原第二保育園における小規模保育に係る経費 35,890千円
- ・谷里保育園定員拡大に係る園舎増築に対する補助 183,920千円
- ・不妊検査及び一般不妊治療助成に係る経費 300千円

##### ◆「住み良い、活気あるまちづくり」に係る事業

- ・高齢者の運転免許の自主返納支援に係る経費 500千円
- ・青色回転灯パトロールカーの電気自動車への更新に係る経費 4,327千円
- ・産業まつり周年企画補助金 800千円
- ・市道第6号線雨水排水管補修工事費 28,500千円
- ・空き家の実態調査に係る経費 9,130千円
- ・消防団活動の充実に係る経費 51,560千円
- ・防災行政無線のデジタル化への更新に係る経費 233,453千円
- ・防災マップ・洪水等ハザードマップの作成に係る経費 3,410千円
- ・特設災害用公衆電話の設置・整備に係る経費 1,469千円

（裏面につづく）

・旧日立航空機(株)変電所保存・改修工事施設設計委託料  
7,040 千円

・中央公民館ホール天井改修工事費  
32,500 千円

#### ◆「環境にやさしいまちづくり」に係る事業

・屋外公衆喫煙所の設置に係る経費  
33,700 千円

・庁用自動車(4台)の電気自動車への更新に係る経費  
13,881 千円

・公園灯のLED化に係る経費  
2,544 千円

#### ◆「福祉の行き渡ったまちづくり」に係る事業

・地域福祉計画(次期計画)の策定に係る経費  
3,459 千円

・障害者総合プラン(次期計画)の策定に係る経費  
4,272 千円

・第2次の健康増進計画及び自殺対策計画の策定に係る経費  
6,632 千円

・成人歯科健診の拡充に係る経費  
800 千円

・風しん予防接種等の拡充に経費  
9,605 千円

#### ◆「地域力・教育力の向上」に係る事業

・第一小学校体育館床改修工事費  
26,064 千円

・中学校ブロック塀等改修工事費  
24,096 千円

・中学校における特別支援教室の導入に係る経費  
2,653 千円

#### ◆その他事業

・市内に設置する案内板及び観光マップ等の多言語表記に係る経費  
2,859 千円

・公共施設等の包括管理業務委託に係る経費  
264,101 千円

・相続人不存在の資産に係る相続財産管理人選任申立に要する経費  
1,001 千円

・納税管理及び徴収補助等業務委託に係る経費  
72,751 千円

…もちろん、重要施策には上記で挙げた“新規事業”以外にも既存の事業も掲げられていますが、新規事業を見てみると、世の中の動向を反映しているもの、老朽化や期限がきたため必要性に迫られているものが新規事業として計上されていることがわかります。各事業の財源は全て100%市の一般財源というわけではありません。「国や都の支出金」、「市債＝市の借金」、「その他」となっており、例えば「国や都の支出金」100%となっている事業については、国や都の要請で実施することになったということが分かります。また、財源が「国や都の支出金」50%と「市の一般財源」50%といった事業もありますが、事業費全額が「市の一般財源」の事業については、市の意思で事業決定したものです。

…平成31年度予算特別委員会では、予算計上されてい

る各事業の財源もよく見て、内容の確認をしたいと思っていますが、特に100%「市の一般財源」で実施する新規事業についてはその効果をどう見積もっているかなども含め、市に確認していきたいと思っています。

#### ■心配なのは基金残高の減少と公債費の増加

…予算概要説明には、市の財政状況を様々な指標により示されています。まず、気になるのは市の借金の状況。市の借金＝市債については、学校等の施設や下水道の整備など市が行う事業に伴うものと、国の制度である臨時財政対策債※等の2つに分類されます。

※臨時財政対策債：2001年創設の地方債。本来なら地方交付税として国から交付されるべき金額の一部について地方が借金(臨時財政対策債の発行)して補填し、その元利償還金相当額を後年度の普通交付税の基準財政需要額に算入するというもの。

…東大和市の下水道事業の借入額は毎年少しずつ減少しており、平成31年度予算では約80億円。一方、一般会計の借入額は毎年約205億円と横ばい状況。その内の臨時財政対策債は平成31年度予算では約149億円。これについても毎年少しずつ増えている状況です。…そして、市債については、借入した年度の翌年度以後に公債費として元金及び利子を長期に渡り返済することになりますが、その償還(返済)額を予算計上しているのが公債費。一般会計については、年々公債費が増加すると市は見積もっています。平成31年度予算の公債費は約17億7000万円。この数字は近年、だいたい横ばいですが、平成32年度からは学校給食センター建設のための返済がスタートするため、約1億円(／年度)の増額見込みとのことです。

…そして市の貯金と言える基金ですが、特定の目的のために設置している基金だけではなく、市は年度間の財源の調整を図る目的で財政調整基金を設置しています。これは、年度末に余ったお金を財政調整基金に貯金して、足りない年度にその貯金を崩すというもの。一般的にこの財政調整基金は“標準財政規模(市が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示す指標。市が通常水準の行政サービスを提供する上で必要な一般財源の目安となる数値)”の10%程度であるべきとされています。東大和市の標準財政規模は約167億円。よって16億円の基金がなくてはなりません。平成31年度予算案では、年度当初約24.8億円ある基金から約11.3億円取り崩すことになっており、当初予算のままいくと(≒補正予算を除く)31年度末の基金残高は約13.5億円となる見込み。これでは標準財政規模の10%に届きません。

…あらためて市の厳しい財政状況が浮き彫りになった平成31年度予算案。市は今後の老朽化した施設やインフラ対策、そして様々な市民ニーズなども見据え、より厳しく事業効果を考えて取組み事業を取捨選択していく必要があります。予算特別委員会ではそのような視点で市の考えを確認したいと思っています。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。学校外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在2期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員

和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ [wachi\\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp) 【電話・FAX】042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102